

平成29年度 京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻数学系修士課程外国人留学生募集要項

1 理学研究科の目的と求める学生像

理学は自然現象を支配する原理や法則を探求する学問であり、その活動を通じて人類の知的財産としての文化の深く大きな発展に資するとともに、人類全体の生活向上と福祉に貢献する知的営為である。

京都大学大学院理学研究科は、設立以来自由の学風のもとに、数学、物理学、宇宙物理学、地球惑星科学、化学、生物科学の各分野において独創的な研究成果を数多くあげ、国際的舞台上で活躍する多くの優れた研究者を輩出してきた。理学研究科の教育活動の目標は、大学院生一人一人が、自然科学の基礎体系を深く習得したうえで、それを創造的に展開する能力や、個々の知識を総合化して新たな知的価値を創出する能力を身につけ、優れた研究者や責任ある職業人として自立できるようにすることにある。修士課程では、理学研究を遂行するのに必要な基礎知識・研究手法・問題解決能力を身につけ、博士後期課程では、自ら課題を設定して研究を企画・遂行し、オリジナル論文としてまとめあげる能力を身につけられるような教育を行っている。修士課程学生として以下のような出願者を広く募集する。

理学研究科が望む学生像

- ・優れた科学的素養・論理的合理的思考力と語学能力を有し、粘り強く問題解決を試みる人。
- ・自由を尊重し、既成の権威や概念を無批判に受け入れず、自ら考え、新しい知を吸収し創造する姿勢を持つ人。
- ・自然科学の進歩を担う研究者、およびその普及・社会的還元に関与することを旨とする人。

2 専攻及び分科

今回の募集は数学・数理解析専攻数学系のみで行います。教員及び研究内容については、7頁に説明があります。

専攻(系)	分野
数学・数理解析専攻(数学系)	数論、代幾何学、代数的位相幾何学、微分位相幾何学、微分幾何学、力学系、複素多様体論、複素関数論、表現論、関数解析、微分方程式論、確率論、代幾何学・数理解析学、作用素環論、計算機科学、応用数学

3 募集人員 若干名

4 出願資格

外国の国籍をもち、在留資格『留学』を有する者、または入学時に『留学』を取得できる見込みの者で、次のいずれかに該当する者、あるいは平成29年3月末日(平成29年度10月入学の場合は、平成29年9月末日)をもって該当する見込みの者

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学に3年以上在学した者(学校教育法第102条第2項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む)であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認められた者
- (9) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者で、22歳に達したもの

注① 出願資格(8)による受験者は募集要項「14 特別選抜についての注意」(4頁)を参照してください。

② 有職者が休職等の形で在職のまま入学を希望する場合は、それを許可しない場合もありますので、あらかじめ出願前に数学・数理解析専攻(数学系)まで申し出てください。

5 出願資格の審査

出願資格(8)又は(9)により出願を希望する者には、出願に先立ち出願資格の審査を行いますので、次の書類を

平成28年12月22日(木)午後5時までに**理学研究科大学院教務掛**へ提出してください。
 郵送する場合は、封筒の表に「理学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書し、必ず「書留」にしてください。
 (平成28年12月22日(木)午後5時(必着)まで。)

【出願資格審査提出書類】

(1) 出願資格認定申請・調書	(出願資格(8)または(9)該当者) 所定の用紙を使用してください。
(2) 推薦書	(出願資格(8)該当者) 在籍する大学の教員が作成し、厳封したものを提出してください。(様式随意)
(3) 成績証明書	(出願資格(8)該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。 (出願資格(9)該当者) 最終出身学校が作成し、厳封したものを提出してください。
(4) 在籍する学科等の教育内容を示す書類	(出願資格(8)該当者) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が記載されているものを提出してください。

1. 出願資格(8)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査を行います。
2. 出願資格(9)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査を行い、必要に応じて筆記試験又は口頭試問を行うことがあります。
3. 資格審査の結果は、平成29年1月6日(金)に申請者あて郵送により通知します。

6 学力考查

事項	年月日	時間	科目	備考
集合	平成29年 2月14日(火)	午前8:45		理学研究科3号館玄関(6頁の配置図参照)に集合し、掲示等の指示に従うこと
筆答試問	2月14日(火)	午前9:00~午後0:00	数学	線型代数学、微積分、代数学、幾何学、解析学各1問。 参考書、ノート類、時計と電子機器の持込みを禁止する。
口頭試問	2月14日(火)	午後1:00~午後4:00		口頭試問の時間割は、3号館玄関に掲示する。

- ※ 筆答試問の問題は、日本語および英語で出題する。解答は日本語または英語で記入してください。
 ※ 口頭試問では、数学および英語についての試問を行います。口頭試問で使用する言語は日本語または英語です。
 ※ 出願にあたっては、希望する指導教員に予め連絡してください。

【合否判定基準】

- ・筆答試問の成績、口頭試問の評価を、コースの性格を考慮しつつ総合的に判断して合否を判定します。
- ・口頭試問では専門分野の適性および知識、研究に必要なコミュニケーション能力、研究への意欲などを評価します。
- ・口頭試問の評価が合格基準に達していない場合には、筆答試問の成績如何にかかわらず、不合格となることがあります。
- ・出願資格(8)による特別選抜については成績と将来性を特別に考慮して合否を判定します。

7 入学検定料

入学検定料：30,000円

振込期間：平成29年1月16日(月)~20日(金) (期限当日の収納印有効・期間外取扱不可)

- 注① 所定の振込依頼書のご依頼人欄(3ヶ所)に出願者の氏名を記入し、金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局は除く)の窓口を持参して、入学検定料を振り込んでください。ATM(現金自動預入支払機)やインターネット等での振込みは不可です。
- 注② 三井住友銀行の本・支店から振り込む場合の振込手数料は不要です。その他の金融機関から振り込む場合の振込手数料は出願者負担です。
- 注③ 振込後「入学検定料振込金受付証明書」「入学検定料振込金(兼手数料)受取書」に収納印が押印されていることを確認して受取り、「入学検定料振込金受付証明書(お客様用)」を「入学検定料振込金受付証明書貼付台紙」に貼付してください。「入学検定料振込金(兼手数料)受取書(収入印紙貼付のもの)」は、出願者で保管してください。

- 注④ 一旦受理された入学検定料は、理由の如何に関わらず返還しません。
- 注⑤ 国費留学生として入学しうの見込の者は不要。ただし、本学理学部・理学研究科在籍者以外の国費留学生は「国費留学生証明書」を提出してください。
- 注⑥ 平成23年3月に発生した東日本大震災、もしくは平成28年4月に発生した熊本地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。詳しくは、1月4日（水）までに、理学研究科大学院教務掛まで問い合わせてください。

8 出願書類 ((3)・(4) 以外は募集要項に添付の所定用紙等)

(1) 入学願書・受験票・写真票	所定用紙に限る。太線枠内を楷書で丁寧に記入し、所定の箇所に写真3枚（出願前3ヶ月以内に撮影したもの）を貼付してください。
(2) 入学検定料振込金受付証明書 貼付台紙	募集要項に添付の「振込依頼書」により、入学検定料を金融機関で納入した後、収納印が押印された「入学検定料振込金受付証明書」を所定の位置に貼付してください。「入学検定料振込金受付証明書」に収納印がないものは願書を受理しません。
(3) 成績証明書および卒業（見込）証明書	①出身大学所定のもの （京都大学理学部在学中の者及び卒業した者は「学業成績及び卒業（見込）証明書」を提出してください） ②出身大学以外の大学で取得した単位が認定されている場合には、単位を取得した大学の成績証明書も提出してください。 ③出願資格（8）で出願するものは卒業（見込）証明書に代えて、在学証明書を提出してください。
(4) 住民票または住民票記載事項証明書	在留資格、在留期間の記載されたものを提出してください。在留カードのコピー（表裏とも、両面拡大（A4サイズ）コピー）でも可。出願時に提出できない者は、パスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出してください。
(5) 志望研究分野調査書	募集要項に添付の「数学・数理解析専攻（数学系）外国人留学生向け志望研究分野調査書」を提出すること。
(6) 受験票送付用封筒	募集要項に添付の指定封筒に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記し362円切手（速達）を貼付すること。（国外に送付の場合は必要額の切手を貼ること。）
(7) あて名票	合格通知及び入学手続き通知等を受け取る住所・氏名・郵便番号等を記入のこと。

注1) 次のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき大学評価・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、出願資格（2）に該当する見込みの者は、上記書類のほか、当該専攻科の「修了見込証明書」及び「学士の学位授与申請予定である旨の証明書」（様式随意；学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの）を提出してください。

- ① 修業年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

注2) 出願後は、原則として書類に記載した事項の変更を認めません。

注3) 出願書類の記載内容に虚偽事項が発見された場合は、合格あるいは入学後であってもそれを取り消す場合がありますので注意して下さい。

9 出願手続

- (1) 出願者は、出願書類を完備して、出願書類受理期間中に提出してください。
- (2) 出願書類を郵送する場合には、「書留速達郵便」（国外から応募する場合は国際スピード郵便などにより）として、封筒の表に「理学研究科数学・数理解析専攻数学系修士課程外国人留学生入学願書」と朱書してください。

【提出先】〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科大学院教務掛

10 出願書類受理期間

平成29年1月18日（水）～20日（金）

理学研究科大学院教務掛窓口での受理時間は、各日とも9時～12時までと13時～17時までです。

郵送の場合も、1月20日（金）17時までの必着です。ただし、1月18日（水）以前の発信局消印のある「書留速達郵便（日本国内郵便）」に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

ただし、入学検定料の納入を完了し、収納印が押印された「入学検定料振込金受付証明書」を貼付した「入学検定料振込金受付証明書 貼付台紙」が提出されない場合は、願書を受理しません。

1.1 障害等のある者の出願について

障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に先立ち速やかに本研究科に相談を申し入れてください。

1.2 学力審査合格者発表

平成29年3月3日（金）正午に、理学研究科掲示板（理学研究科6号館ピロティに設置）に掲示し、受験番号を本研究科インターネットホームページに掲載します。また、合格者には郵便で通知します。電話等による問い合わせには一切応じません。

なお、合格発表で確認できない場合で、「合格者受験番号一覧」を希望する場合は、送付用の封筒（長形3号封筒（120mm×235mm）に82円切手（国外に発送の場合は必要額の切手）を貼付し、住所・氏名及び郵便番号を明記、封筒の表に「合格者受験番号一覧請求」と朱書きしたものを大学院教務掛窓口に提出してください。

1.3 注意

- (1) 本学大学院の「修士課程」は、大学院設置基準にいう「博士課程前期2年の課程」であって、本学では修士課程として取り扱われるものです。
- (2) 修士課程を修了した者が、博士後期課程に進学を志願する場合には、さらに選考を受けなければなりません。

1.4 特別選抜についての注意

募集要項の「4. 出願資格（8）」により受験する者への注意

- (1) 出願資格（8）により受験し合格した者は、入学手続き時に退学証明書を提出してください。（従って、現在在学中の大学より学士の学位を取得することはできません）
- (2) 出願資格（8）により受験し合格した者は、平成28年度の成績証明書を平成29年3月3日（金）までに京都大学大学院理学研究科大学院教務掛に提出してください。平成28年度の成績を成績証明書により調査した結果、期待された成果が得られていないと判断した場合には、合格を取り消すことがあります。

1.5 10月入学について

希望する者には、平成29年10月1日の入学を認めることがありますので、出願時に文書でその旨申し出てください。

（注）10月入学を希望する者は、文書の提出と共に、入学願書の「平成29年10月1日入学希望」の口欄に、チェックしてください。

1.6 入学手続等

- (1) 入学金 282,000円（予定）
- (2) 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）（予定）
注：「入学金」及び「授業料」は予定額ですので、改定されることがあります。
入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学金及び新授業料が適用されます。
- (3) 留意事項
入学手続日程及び提出書類、授業料免除制度等については、合格通知書送付の際に指示します。又、入学手続についての詳細は、平成29年3月上旬に通知します。

1.7 募集要項請求方法

募集要項は、京都大学大学院理学研究科大学院教務掛で交付します。

郵送を希望する場合は、請求者の住所・氏名及び郵便番号を明記し、切手140円（国外に発送の場合は必要額の切手）を貼付した返信用封筒（角形2号封筒（332mm×240mm））を同封し、封筒の表に「理学研究科数学・数理解析専攻数学系修士課程外国人留学生募集要項請求」と朱書きして、「〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科大学院教務掛」へ申し込んでください。

1.8 個人情報の取り扱いについて

取得した個人情報は、入学試験の実施および入学に伴い必要となる業務のために、「京都大学における個人情報の

保護に関する規程」の定めるところにより取り扱います。

平成28年11月

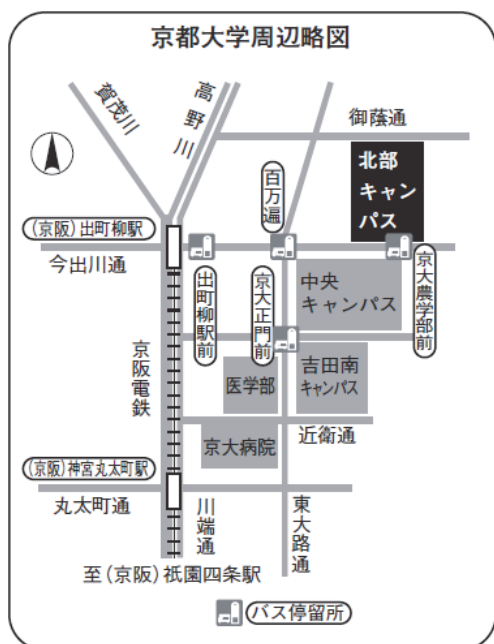
京都大学大学院理学研究科

<http://www.sci.kyoto-u.ac.jp>

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科大学院教務掛
(理学研究科6号館1階)

TEL:075-753-3613 FAX:075-753-3624

理学研究科修士課程 数学・数理解析専攻 (数学系) 学力考查集合場所等配置図



〔 集 合 場 所 〕

A (3号館正面玄関) 数学・数理解析専攻 (数学系)

■市バス案内等

主要鉄道駅	乗車バス停	市バス系統	市バス経路	下車バス停
京都駅 (JR・近鉄)	京都駅前	206系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	「百万遍」
		17系統	「河原町通 銀閣寺・錦林車庫」行	「京大農学部前」
河原町 (阪急)	四条河原町	201系統	「祇園 百万遍」行	「百万遍」
		31系統	「東山通 高野・岩倉」行	「百万遍」
		3系統	「百万遍 北白川仕伏町」行	「百万遍」
		17系統	「河原町通 銀閣寺・錦林車庫」行	「京大農学部前」
今出川 (地下鉄烏丸線)	烏丸今出川	201系統	「百万遍 祇園」行	「百万遍」
		203系統	「今出川通 銀閣寺道・錦林車庫」行	「京大農学部前」
東山 (地下鉄東西線)	東山三条	206系統	「高野 北大路バスターミナル」行	「百万遍」
		201系統	「百万遍 千本今出川」行	「百万遍」
		31系統	「東山通 高野・岩倉」行	「百万遍」

出町柳駅
(京阪)
出町柳駅下車、東へ徒歩約15分

■京都大学アクセスマップ <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>

数学・数理解析専攻（数学系）の教員及び研究内容

数学の研究分野は研究の発展に伴い多岐にわたってきている。幾つかの分野にまたがる研究もあれば、1つの分野の名の下に全く異なった方法による研究方向が包含されている場合もある。この意味においてもはや従来の“分野名”は標語的意味しかもたないと言っても過言ではない。しかし数学系に入学した場合、各自に指導教員が指定されることになっている。以下は諸君が指導教員を求める便宜上、数学系での指導教員となる教員名を分野ごとにまとめたものである。

研究分野	教員名			
数論	池田 保 市野 篤史	雪江 明彦 平賀 郁	山崎 愛一	伊藤 哲史
代数幾何学	森脇 淳 尾高 悠志	並河 良典	吉川 謙一	稲場 道明
代数的位相幾何学	岸本 大祐	原田 雅名		
微分位相幾何学	上 正明 岸本 大祐	國府 寛司	浅岡 正幸	高村 茂
微分幾何学	加藤 毅 入谷 寛	吉川 謙一 塚本 真輝	藤原 耕二	山口 孝男
力学系	穴倉 光広 稲生 啓行	國府 寛司	畑 政義	浅岡 正幸
複素多様体論	森脇 淳	並河 良典	吉川 謙一	井上 義也
複素函数論	穴倉 光広			
表現論	加藤 信一	梅田 亨	加藤 周	菊地 克彦
函数解析	堤 誉志雄	泉 正己	梅田 亨	Benoit Collins
微分方程式論	堤 誉志雄	大鍛治隆司	前川 泰則	
確率論	重川 一郎	日野 正訓	矢野 孝次	Benoit Collins
代数解析学・数理物理学	塩田隆比呂	小西由紀子	加藤 周	入谷 寛
作用素環論	泉 正己	Benoit Collins	佐藤 康彦	
計算機科学	西村 進			
応用数学	坂上 貴之	國府 寛司	Karel Svadlenka	

ホームページアドレス ◆ <http://www.math.kyoto-u.ac.jp/index.html>

大学院教育と入試問題については、
<http://www.math.kyoto-u.ac.jp/exam/>
 を参照してください。